



新発田民主商工会  
新潟市豊町2-3-3  
TEL 0254-22-4390  
FAX 22-4705  
2016.5.9  
NO. 2007

## 支部役員会を開催

「会費改定」・「換価の猶予」・「軽減税率」…  
活発な議論、支部行動を計画!

### 川東米倉支部

川東米倉支部は4月19日、役員会を開き、4人が藤倉和男共済担当の家を会場に集まり、支部活動などについて話し合いました。



民商本部の財政委員会に参加した加藤勝喜会計係が「会費改定」等の問題を提起、「支部の意見を5月の財政委員会に反映させよう」と話し合いをリード。また、役員の清田敏男さん・佐藤政一さんも発言し、「地震募金」の集め方や会員さんへの訪問計画つくりを論議、

「共済に入っていない会員には民商共済の優れた内容や制度が改善されることも知つてもらおう」と話し合いました。

会議では、仕事や健康のことと話題となり、次回の役員会の日程を5月24日と決め散会しました。

### 外ヶ輪・鴻沼支部

外ヶ輪支部と鴻沼支部は4月22日、合同で支部役員会を開催、4人が参加しました。

会議では、消費税の「軽減税率」制度が話題に。「同じ品物でも消費者の意向やサービスの仕方で8%にもなり、10%にもなる。現場で大混乱となるのは目に見えている」「複数の税率で請求書や領収書も大変複雑。こんなことで商売がやつていけるのか」などと、怒りを爆発させ、「軽減税率」制度の問題点を支部の会員にもどんどん知らせ、7月選挙で厳しい審判を下そうと話し合いました。

また、「払うに払えない」高い消費税に対する「納稅緩和措置」の活用も議題となり、「換価の猶予」を民商で学習し、申請書を作成・提出。のぞみ通りの分納回数と金額が認められ、会員は喜んでいるとの報告に、「他の会員も消費税や国保税の支払いに苦慮している。多くの人に制度の利用を呼びかけよう」と論議し、「何でも相談会」の開催を計画し、5月13日は、会員訪問・対話行動をしようと決めました。

今週の商工新聞：JRJをおすすめ  
◆一面：共済会 制度改善でさらに魅力アップ!  
◆二面：付加年金制度の活用で受給額の増額!  
◆七面：聖籠町議会 戦争法廃止の意見書を探査!

## 猿橋支部で会員訪問行動 読者一人を増やす!

田之口支部長らは4月20日、会員への訪問・対話行動を行い、署名や「仲間増やし」に取り組みました。

訪問先では、国保税の概算通知が届いた会員が「本当に高くて困ってしまう。そのうえ消費税が増税されたら大変だ」と語り、署名に協力してくれました。また、ある会員の奥さんは「民商に入っていると法人決算を自分で出来るようになるし、いろいろな相談にものってくれる。民商は良いよ」と同業者や仲間の集まりで民商を紹介している」と述べ、商工新聞号外を快く受取りながら「また民商を勧めておきますね」と笑顔で応えてくれました。

さらに行動の中で、田之口支部長が以前から商工新聞の購読を勧めていた仲間に再度、声をかけると快く読者になってくれました。

## 青年部

### 「簿記学習会」を定例開催!



新発田民商・青年部は、日商簿記3級試験の合格をめざし定例で「簿記学習会」を開催、第1回目は7人が参加しました。

参加者は真剣な面持ちで講師の話を聞き、気軽に質問もし、「まだ分からないことだらけだが少しずつ理解していきたい」などと語り、全員合格への意気込み満々です。

「救援募金」が続々と寄せられています  
さらなるご支援をお願いします

### 熊本地震

5月6日…新発田民商・理事会 午後7時～ 事務所

5月9日…婦人部三役会 午後7時～ 民商事務所

5月10日…青年部主催・第2回簿記学校 生涯センター

5月11日…財政委員会⑤ 午後7時～ 民商事務所

5月13日…パソコン教室 午後7時～ 民商事務所

5月15日…新商連共済会総会

◆5月2日号の「商工新聞」は休刊です。

## 今後の日程

